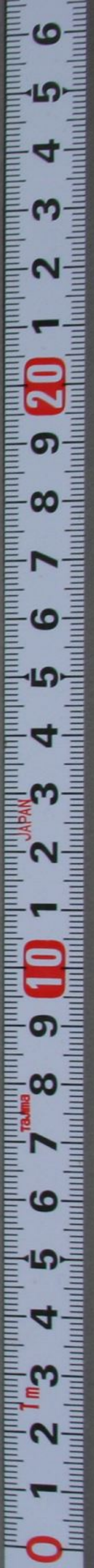




特別
13
1465
10





ひと天に印しつゝしつ信ありまてめて餘の心
 ありんまの心をなびくかきりれもむとく和ふ
 叶ふおととふんのおまめすとん
 してて舞うとらんえしゆえれける
 あるとねまゝまの像ユヌま
 こころくましりるちか
 養おちつ老海おふかりひさ
 去やめまふりくも人志也
 りるんちまうのれん
 めくともいなる

門 遠
 番 1465
 卷 10

喜三作 意川春町画
 おん
 上下
 南院羅法師并種

京傳之作
 けす丸志
 幕下司落花



佛の六つと
 まはれらるる
 まはれ佛の人
 とてわす
 とてわす
 まはれらるる
 まはれ佛の人
 とてわす
 とてわす
 まはれらるる
 まはれ佛の人
 とてわす
 とてわす



今も画人の心こころを
 今も画人の心こころを
 今も画人の心こころを
 今も画人の心こころを
 今も画人の心こころを
 今も画人の心こころを
 今も画人の心こころを
 今も画人の心こころを

印
 印
 印
 印
 印
 印
 印
 印

南だうい画を
又でいし
そのまじ
の画は
小あを
後同
のま
りま
るま
小あを
又せん
とせん
またけん
又せん



古法眼の行たる此すしの景
雪舟の岩居水の系上流をまた
ま日まつりけ画に人出がはの
あう系一そのかこひか
一蝶がいせありの画を羽
その正のあまか
光海のまの富士う世
画さひり川にさす女師
西川あつひの社を川を



南だうい画を
又でいし
そのまじ
の画は
小あを
後同
のま
りま
るま
小あを
又せん
とせん
またけん
又せん



たい二村
 か賀々々
 大いあ
 吾妻男東
 いふの南に
 いろくそ々々

女やせくや者の可なり
 ちとがく吉くもつ川
 ちとがく吉くもつ川
 ちとがく吉くもつ川

ちとがく吉くもつ川
 ちとがく吉くもつ川
 ちとがく吉くもつ川



ちとがく吉くもつ川
 ちとがく吉くもつ川
 ちとがく吉くもつ川

ちとがく吉くもつ川
 ちとがく吉くもつ川
 ちとがく吉くもつ川





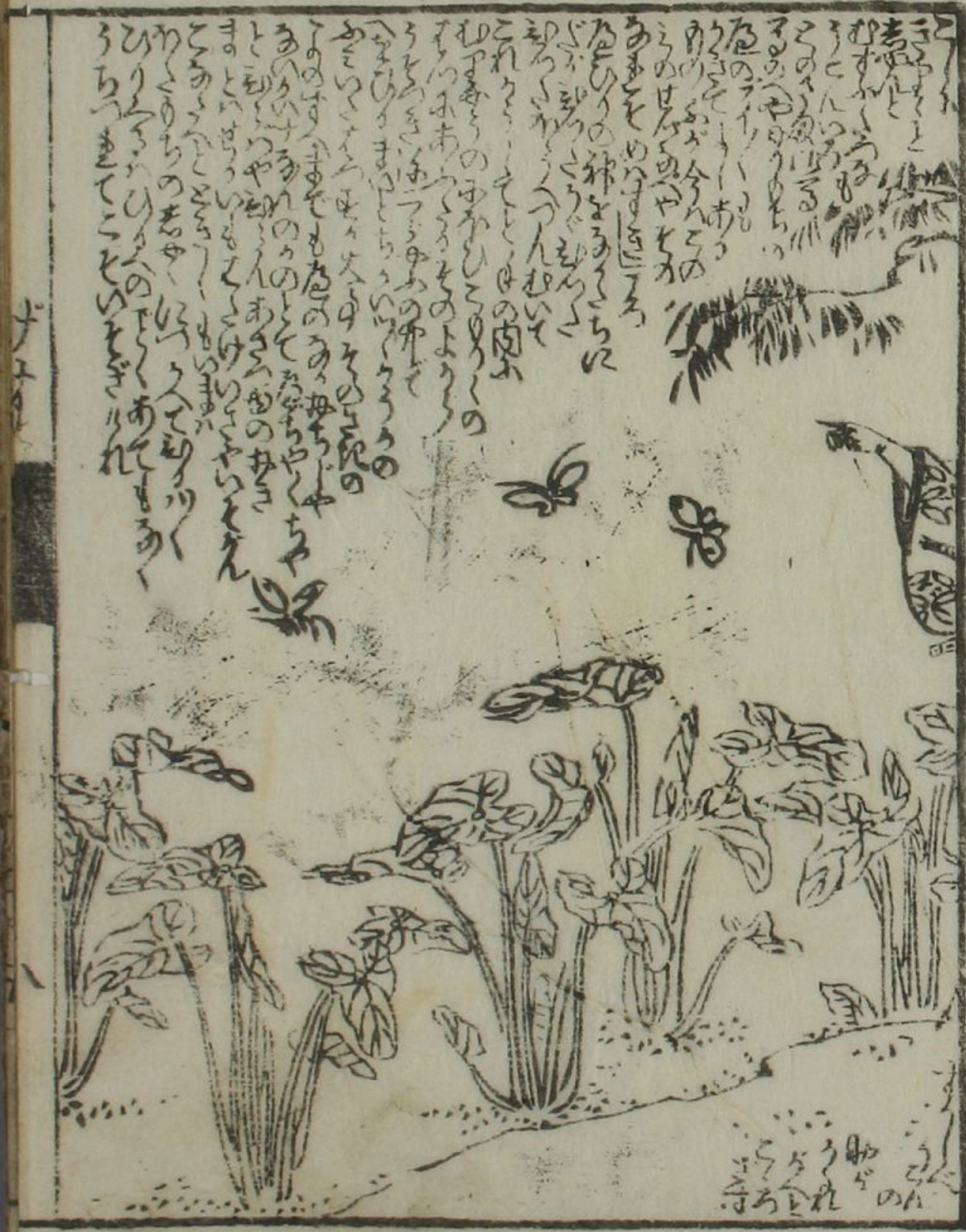


















京傳作



繪本東大全 二篇十冊 近日出來

作者 山東京傳翁

享和三年亥冬

東都 葛屋重三郎

綿屋喜兵衛

伊勢屋喜兵衛

和泉屋吉兵衛

大坂

